

災害復旧活動を円滑に支援するため「分解組立型バックホウ点検見学会」を実施しました

関東技術事務所では、地震等により河道閉塞が発生し、道路が寸断され陸路による運搬が行えず、空輸に頼らざるを得ない状況での迅速な復旧作業に備え、空輸可能な分解組立型バックホウを保有しています。

今回、点検整備に合わせ、分解組立型バックホウに関する知識の習得を図ることを目的として「分解組立型バックホウ点検見学会」を実施しました。

【分解組立型バックホウは、14ブロックに分解して空輸し、被災現場で組立て使用する機械です。分解組立点検整備はH25年度に続き2度目となります。】

- ◆実施日 : 平成28年12月14日(水)
- ◆場所 : 船橋防災センター(船橋市東船橋5-2-1)
- ◆参加者 : 35名(災害対策協定会社、国土交通省職員)



全 景



機械説明状況



組立作業



【参考】
分解前のバックホウ